

学校法人 東京聖徳学園

聖徳FLASH

第109号

令和2年8月1日

発行 学校法人 東京聖徳学園 〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ

http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳FLASH

コロナ禍

地域医療を支えるために

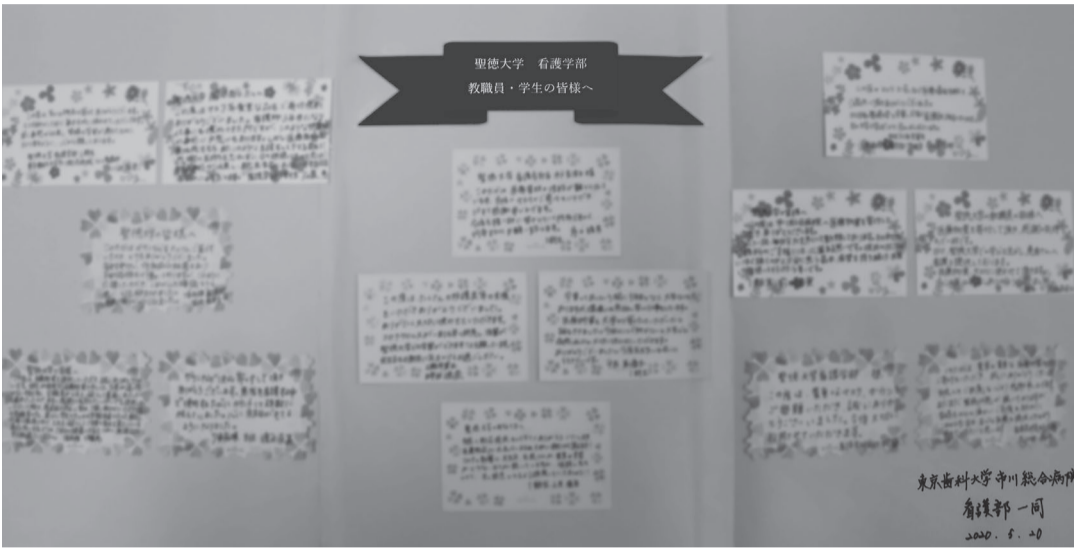
本学看護学部が医療施設へ

感染防護用品を提供

緊急事態宣言期間中の四月下旬、新型コロナウイルス感染症患者が各地で増え続け、医療施設では感染防護用品が不足する事態に見舞われました。そこで本学

看護学部は水戸美津子看護学部長が中心となり、看護学部全教員へ働きかけ、提供可能な「手袋」「マスク」「エプロン」を確認し、集めました。そしてこれらの感

東京歯科大学市川総合病院から届いた寄せ書き



後日、東京歯科大学市川総合病院よりお礼の寄せ書きが届きました。この寄せ書きには、本学部の卒業生九名や新型コロナウイルス感染症対策病棟の師長、主任看護師から「日々医療物資が枯渇していき不安だった。大変ありがたい」「皆さんの感染防護用品が届き安心して医療に臨める」「感染拡大防止に努め大切に使用したい」等のメッセージが書かれていました。在学生には先輩看護師たちのように、毅然として感染症に立ち向かえる看護師になれるよう、感染予防の標準予防策(スタンダードプリコーション)をしつかり身に付けられるような指導を強化します。

看護師を養成する教育機関として、現場の最前線で戦う医療従事者のために、また地域医療を支えるために本学ができる支援を今後も行っていく予定です。

INDEX

- 大学園 1 4
- 大学院 大学短大 1 2 3 4
- 取手聖徳女子中・高 5 5 5
- 幼稚園 6 7 6
- 小・中・高 6 7 6
- 幼児教育専門学校 5 5 5
- 附属女子中・高 5 5 5
- インフォメーション 6 7 6

本学園が「グルテン無添加パン及びその製造方法」についての特許を取得

学校法人東京聖徳学園は、このたび、本学が研究を進めてきた「グルテン無添加パン及びその製造方法」についての特許を取得しました。

一般的に製造されているパンには、主要な材料として小麦粉が用いられていますが、小麦粉にはグリアジン、グルテンというタンパク質が含まれており、パン生地を調整するときに小麦粉に水を加えてこねることに、グルテンが形成され、パン生地中に炭酸ガスとアルコールが生成されると、パン生地中に形成されたグルテンによる網目状の組織が炭酸ガスを包み込み、これにより、パン生地の膨化を維持してふくらとした食感が形成されます。

しかしながら、小麦に含まれるグリアジン、グルテン等は、小麦アレルギーの原因物質となっています。近年、アレルギー物質を除去した食品のニーズの高まりや、米粉の利用が促進さ

- ◇ 特許権者... 学校法人東京聖徳学園
- ◇ 発明者... 吉田 真美 (聖徳大学人間栄養学部 人間栄養学科 教授)
- ◇ 特許番号... 特許第6701592号
- ◇ 出願日... 平成二十八年 十月十三日
- ◇ 登録日... 令和二年五月十一日

《本発明の概要》
本発明のグルテン無添加パンは、大豆粉と米粉とを含有し、グルテンを含まないことを特徴としています。

《本発明の主な特徴》
本発明では、脱臭大豆粉を一定以上含ませて青臭さを軽減し、泡立て卵白を添加することにより膨化を促します。また、加水量を適切な範囲に設定(大豆粉と米粉を合わせた質量に対して、外割で九十質量パーセントから百二十質量パーセント)し、さらに膨化させ、ふくらとした食感のグルテン無添加パンに仕上げます。



《本発明の概要》
本発明のグルテン無添加パンは、大豆粉と米粉とを含有し、グルテンを含まないことを特徴としています。

《本発明の主な特徴》
本発明では、脱臭大豆粉を一定以上含ませて青臭さを軽減し、泡立て卵白を添加することにより膨化を促します。また、加水量を適切な範囲に設定(大豆粉と米粉を合わせた質量に対して、外割で九十質量パーセントから百二十質量パーセント)し、さらに膨化させ、ふくらとした食感のグルテン無添加パンに仕上げます。

「AO入試」から「総合型選抜」へ

文部科学省が進める大学入試改革の中で、これまで三十年にわたり実施されてきた大学入試センター試験が廃止され、「大学入学共通テスト」へと移行します。この入試改革では、学力考査を課す入試のみならず、これまで以上に多面的・総合的に能力を評価する入試の転換が掲げられています。また、主に面接等で適性をみるAO入試においても変更が求められることとなりました。AO入試は今年

度より「総合型選抜」として実施されます。これまでのAO入試でも、学部・学科が提示する「アドミッション・ポリシー」に基づいた「期待する人物像」が選考基準とされてきました。が、総合型選抜ではさらに、学力の三要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を主体として多様な人々と協働して学ぶ態度を幅広く見る、「総合的な選考」となります。

①自己アピール方式
面接で自己アピールをする方式です。また、出願時に小論文の提出が必ずです。

②プレゼンテーション方式
学科が提示するテーマにしたがって、プレゼンテーションを実施する方式です。

③英語外部試験利用方式
英語検定やGTEC等、英語外部試験の成績を出願時に提出します。面接で自己アピールをしますが、小論文の提出は不要です。

本学に興味のある受験生は、ぜひ入学センターまで詳細をお問い合わせください。

問い合わせ
聖徳大学
聖徳大学短期大学部
入学センター
0120-66-5531



聖徳大学・聖徳大学短期大学部 新たな教育財産 「オンライン授業」

「教育の聖徳」にふさわしい質の高い教育を実施

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、本学では五月八日(金)から順次「オンラインによる授業」を開始しました。

これに先立ち、四月二十五日(土)に川並弘純学長から教員に対して「本学のオンライン授業実施の基本方針は、大学での授業のレベルを維持するために、ディプロマ、ポリシーに基づいた学習成果獲得のため、さらにその質を担保するため評価を実施し、点検改善を行い、本学の教育方針である一人ひとりの学生の自立的な学びとともに本学の伝統である配慮の行き届いた学びの関係を作りあげていくことにあります」とメッセージが発信されました。

通常の大学での授業の状態を確実に維持しながら、オンライン授業の特性を積極的に

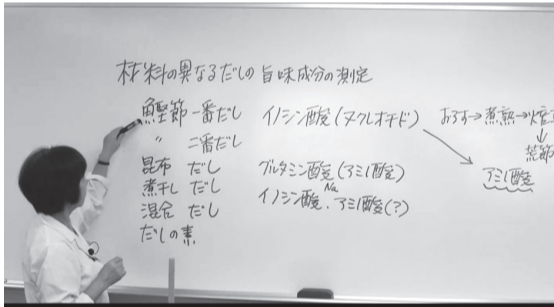
活用した「教育の聖徳」にふさわしい質の高い教育を実施するため、ほとんどの科目で「聖徳Moodle」ならびにMicrosoft365「Teams」

人間栄養学部 調理学実習Ⅳ

講義形式のオンライン授業に続き、本学科では実習・実習においても、六月中旬よりオンラインで開始しました。

吉田真美教授が担当する二年生対象の「調理学実習Ⅳ」は、日頃摂取する食物について調理体験しながら、化学的・物理的に理解する科目です。オンライン実習の記念すべき第一回目は「だしの旨味成分」について

をあらかじめMoodleで開示し、学生は印刷して授業に臨みました。序盤は吉田教授がだしの旨味成分について講義し、鯉節、昆布、煮干し等の旨味成分について一年時の学びを復習しました。その後実験方法を説明し、オンライン実験が始まりました。



まず、だしの調製からスタート。学生は画面越しに実験しているつもりで視聴します。今回勉強するだしは、鯉節一番だし、鯉節二番だし、昆布だし、煮干しだし、混合だし、だしの素の六種類。種類によって調製法が異なることを再確認した後、いよいよ旨味成分について考察していきます。

ニンヒドリン試薬(アミノ基に反応すると紫色になる性質をもつ)を用いて定性反応を調査。各だし汁、突沸防止の沸騰石、ニンヒドリン試薬を投入した試験管をガスバーナーで約十五秒間加熱・沸騰。「鯉節一番だし」と「だしの素」が濃い紫色に変色しアミノ酸を多く含むことが判明。教員が提示した実験データをもとに、学生がニンヒドリン反応の意味を考え、各だしのアミノ酸含有量を推定。

学生は自分で実験したつもりで結果をレポートにまとめ、Moodleにて提出しました。これでオンライン実習は終了です。



音楽学部 どうやってやるの? オンラインレッスン

音楽学部での学びに欠かせない実技のレッスン。オンラインではどのように行われているのでしょうか。今回は菅野雅紀准教授と音楽学部三年生による一対一形式のピアノレッスンを紹介します。

オンラインレッスンでは、パソコン、スマートフォン、タブレット類を組み合わせて同時に何台も使用します。演奏する手の動きは、鍵盤の横に置いたスマホのカメラが映し出されます。カメラの向こうから飛んでくる菅野准教授からの指示を受け、学生は演奏を重ねていきます。

この日のレッスンを終えた学生は、「初めは、電子機器の接続や音質に不安がありました。先生がリアルタイムで指導してくださり、自宅でクオリティーの高いレッスンを受けられました。新型コロナウイルスで大学に通学できない中、大変ありがたいです」と感想を述べました。

短大・保育科 オンラインでできることの発見 — 気づきから学びへ —

短大保育科では少人数制ゼミ「社会貢献の理論と実践」をオンラインで行っています。「私にできる子育て支援」をテーマに、新型コロナ

ウイルス状況下での子育て支援の現状と把握し、自分たちが今できることについて学生自身が考え、授業を展開しています。

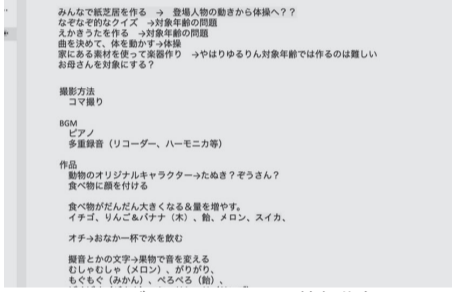
このゼミでは、Teamsを使って話し合いました。オンラインで互いの声を聞き、顔を見ながら話す、学生たちの議論は次第に活発化していきま

す。さまざまな意見が練り広げられ、時間が足りないほどでした。書記担当が、WEB上で全員が共有できる「クラスノート

ゼミ生全員集合



ブック」に皆の意見を書き込んでいくと、遠隔でも各自の描くイメージを統一することができました。初めてのオンライン授業に学生たちは「授業がスムーズに進められるか不安だったが、今の時代に合った子育て支援について話し合えて良かった」とオンラインでできることが限られている中、ゼミ生が自分自身でできることを一所懸命探していた。皆、意欲的でも話しやすかった。「直接関われない場合の子育て支援を考えるのは難しかった。今回、母子に対するコロナの影響の大きさに気づいた」とええオンライン上でも、皆で意見を出し合えばできると気付いたと、オンライン授業だから



ノートブックでタイムリーに情報共有



実験中

栄養学の学修に必須ともいえる実験・実習は、コロナ禍でもあらゆる方法で展開していきます。

楽譜はデータ化され、教員と学生が画面を通して共有します。教員が楽譜上に書き込んだアドバイスを参考にしながら、学生はテクニックや表現を磨きます。リアルタイムでのコミュニケーションもスムーズに取れているようでした。



この日のレッスンを終えた学生は、「初めは、電子機器の接続や音質に不安がありました。先生がリアルタイムで指導してくださり、自宅でクオリティーの高いレッスンを受けられました。新型コロナウイルスで大学に通学できない中、大変ありがたいです」と感想を述べました。

「おやこDE広場」が「こにこキッズ」が活動再開

新型コロナウイルス感染拡大を受け、三月三日(火)より臨時休館していた「おやこDE広場」にこにこキッズ」が、七月一日(水)より再開しました。



ビニールカーテンで感染対策(受付)

【利用時間】

火～金曜日(祝日を除く)①10時～12時、②13時～15時

【定員】

各回5組まで(完全入替制)

【申込方法】

事前予約制(先着順)希望日の前日までに申し込みください(空きがあれば当日予約も可)。聖徳大学の代表電話へ「こにこキッズの利用予約」とお伝えください。



【注意事項】

1回の電話につき1回分の予約を受け付けます。当面の間ランチタイムの受け入れは中止します。利用当日は自宅で検温を行い、発熱や風邪の症状がある場合はご利用をお控えください。日々の状況に合わせ、臨時休館する場合があります。

お問い合わせ：聖徳大学知財戦略課 Tel.047-365-1111



活動再開

保護者を対象に、遊びや交流、友達づくりの場として、また専門の教職員に気軽に子育て相談ができる場として利用されています。当面の間は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前予約制(先着順)、各回の入館組数制限、受付でのビニールカーテン対策など、三密防止に努め開館します。

川並弘昭記念図書館・聖徳博物館 館長だより

国際的に活躍する日本の「ねずみたち」

早いもので、一年も半分が過ぎてしまいました。オンライン授業も開始から早三カ月が経過し、いつもより時間が加速しているようです。このままでは、猫のことを書いておきながら、私の干支のねずみに触れずに年の瀬を迎えてしまいそうで、ねずみに申し訳が立ちません。そこで、思い出話をひとつ。

もう二十五年も前のことです。ミュンヘンの国際児童図書館を訪れる機会がありました。見学の途中で、ご案内いただいたいたガンツェンミュラーさんから「この図書館で一番人気のある日本の絵本が何だかわかりますか?」と尋ねられました。咄嗟に浮かんだのが赤羽末吉さんの『ももたろう』でしたが、はずれでした。答えは、いわむらかずおさんの描く野ねずみ家族

の絵本だったのです。アメリカ生まれのミッキーは世界のスーパースターでしょうが、日本生まれのねずみだつて国際的に活躍しているのだと、誇らしく思ったものでした。

14ひきのシリーズは、童心社からこれまでに十二冊が刊行されています。お約束は、扉の「おとうさんおかあさんおじいさんおばあさん」そしてきょうだい10ひき。ほくらはみんな14ひきかぞく。です。どれも豊かな自然の中で暮らす野ねずみ一家の生活と季節がいきいきと描かれ、子どもも大人もほっこりと楽しめる絵本です。私が好きなのは「14ひきのおつきごひいきのくんちゃん」を探していました。(館長 村山 隆雄)

先輩発

在学生へエールをお届け! シリーズ No.2

聖徳大学・聖徳大学短期大学部には、充実した学生生活を送りながら勉学に励み、夢を叶えたくさんの先輩がいます。そんな先輩たちの声をお届けします。

顧客志向が求められる現場で

大学での学びを生きかし、勤務先で表彰されました

●大垣夏海さん(さわやか信用金庫窓口業務・平成二十九年心理学卒業)

●現在のお仕事は?

銀行の窓口業務全般を担当しています。お客さまの新しい口座開設、入金、税金納付、振込受付、お客さまからの届出事項(住所変更、通帳・カード紛失等)の手続きをしています。

●どんな時にやりがいを感じますか?

お客さまとコミュニケーションを重ねていくうちに、窓口で声を掛けて下さった方、相談をして下さった

4年間で大きく成長

幼稚園教員養成コースで学び、公立幼稚園教諭に!

●玉置美穂さん(幼稚園教諭・令和二年児童学科幼稚園教員養成コース卒業)

中学生の時に職業体験でかつて通っていた幼稚園を訪れました。当時の先生が卒園後十年も経った私のことを覚えていてくれ、うれしく感じ、私も子どもを支える立場になりたいと思いました。



●なぜ幼稚園教員養成コースで学びましたか?

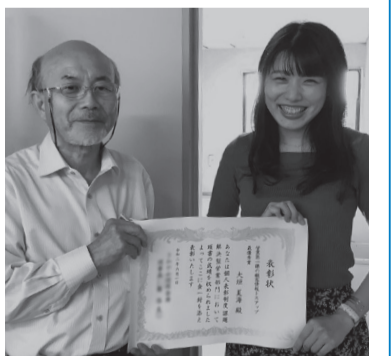
「自分自身が楽しくピアノを弾かないと子どもが付いてこないよ」という先生からのアドバイスを意識して臨んだ実習先で「おぼけなんてないさ」を弾き歌ったところ、子どもたちにも

●卒業研究はどうでしたか?

四・五歳児を対象としたパズル式プレイマットを制作しました。実習園の協力のもと、担当クラスの園児と町の設計図を考えグループごとに発表し、地図通りにプレイマットを作っていました。実習後、大学で

●幼稚園教諭を目指す後輩へ一言お願いします。

「幼稚園と保育園の違いはなんだろう」という疑問を持ち、自分なりに答えを探すことが大切です。実際に園を訪ねてみるのもおすすめします。



増井三夫副学長と大垣夏海さん(右)

品セールズを行う際は、雑談や日常会話から潜在的ニーズを引き出すよう心がけています。また、クレームや立腹した状態で来店される方には、ロウカウンターで気持ち悪さを落ち着かせていただき、私自身はお客さま視点で受容と共感を示して傾聴し、不快な印象を払拭してから退店いただくよう配慮しています。このようなコミュニケーションスキルは、聖徳教育や心理学科の学びの中で得られました。今年六月には勤務先より課題解決型営業部門で最優秀賞を受賞しました。



卒業研究にまとめました。私の卒業研究は、子どもが加わって初めて「完成」します。子どもも持つ発想力や前向きな姿勢に感心させられました。

募金だより

「聖徳教育學術振興募金」
「新型コロナウイルス対策へのご支援」の
お願い

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、さまざまな影響を受けている皆さまに心よりお見舞い申し上げます。



非接触型体温計の導入
発熱者が通るとパソコン画面が赤く光り、体調不良者をチェックできます。(松戸キャンパス)

【ご案内】聖徳学園への
「寄付に対する税制上の
優遇措置」について

しかしながら、緊急事態宣言解除後も感染拡大の第二波が考えられ、遠隔教育のための更なる環境構築の加速、家計が急変した学生等への配慮など、刻々と変化する状況に応じて、対策や支援を継続していかねばなりません。

そのため、本学園の教育研究活動に対する支援を目的とした「聖徳教育學術振興募金」をコロナウイルス対

「聖徳教育學術振興募金」寄付者芳名一覽
ご協力ありがとうございます

●教職員関係

一、〇〇〇、〇〇〇円
川並 知子 様

(三、〇〇〇、〇〇〇円)

一〇〇、〇〇〇円
塩 美佐枝 様

●合計

(六三三、二〇〇円)

匿名希望者合計

一三件 一、七二三、二〇〇円

●累計
三九九件 六四、〇〇〇、〇四一元

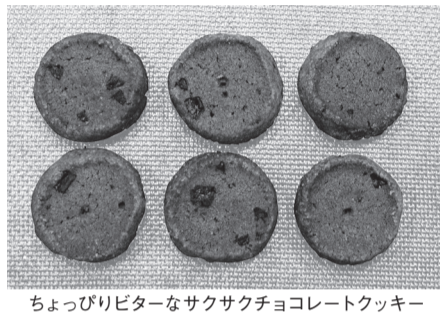
短期大学部 総合文化学科だより

YouTube
「お家で作ろう」シリーズ
はじめました

はじめました

四月、新型コロナウイルス感染症拡大防止で外出自粛のさなか、短大総合文化学科フードマネジメントコースの山崎正也教授が、学科ブログの新しいテーマとして「お家で作ろう」シリーズを始めました。

第一弾は「ちよつぴりビターなサクサクチョココレクター」です。生地を棒状にして冷やしたもの、切って焼く、型のいらぬアイスボックスクッキーで、特別な道具がなくても作れます。



ちよつぴりビターなサクサクチョコレートクッキー



なめらかカスタードプリン

「Seitoku古本募金」
寄付者芳名一覽

小笠原 義彦 様 二二五冊
小澤 健二 様 七八冊
林正 健二 様 七一冊

匿名希望者
十三件 一、八一〇冊

●合計

一六件(二、一八四冊)

●累計
一四六件(三、六九八冊)

三六六、〇七五円

●お申し込み・お問い合わせ先
東京聖徳学園 募金課 TEL.047-395-1111(代)

ホームページアドレス http://www.seitoku.jp/bokin/



第一弾クッキー編はこちらから

おいしいレシピです。カラムルの焦がし具合によってほろ苦さが良いアクセントになるでしょう。

緊急事態宣言が解除されても、今夏はまだまだ外出には気をつけなくてはなりません。より良い、おうち時間を楽しまつために「お家で作ろう」シリーズを活用してみたいかがでしようか。

同窓会連合会「聖徳学園菊水会」
第十八回評議員会開催

第十八回評議員会開催

聖徳学園菊水会は、幼稚園から大学院までの各同窓会および卒業(園)生が相互の連絡親睦を図ることを目的に、平成十五年に聖徳学園創立七十周年を機に組織された、十三団体から成る同窓会連合会です。会員数は約十六万五千人です。

七月十一日(土)、聖徳大学十号館(生涯学習社会貢献センター)十四階ラウンジ「ロカス」において第十八回評議員会を開催しました。例年六月に開催していましたが今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け日程を変更して行われました。



当日は三十一名の評議員が出席し、開会にあたり川並知子名誉会長が、聖徳学園菊水会が創設された頃を思い出しながら、「年に一回、各同窓会の皆さまが集まる会です。聖徳の輪を広げていただきたい。これからもどうぞよろしくお願いいたします」と話しました。



日頃からの「和の精神」の心が現れていると感じています。これからは聖徳学園菊水会を発展させていきたいと思っております。令和元年度収支決算・事業報告、令和二年度収支予算・事業計画の協議が行われ承認されました。その後は、各同窓会からの新型コロナウイルスへの対応状況の報告があり、限られた時間の中でも有意義な情報交換を行うことができました。

聖徳大学陸上競技部
監督の部屋 33

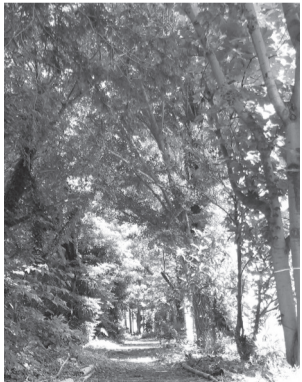
監督の部屋 33

前略 暑中お見舞い申し上げます。日頃より、本学陸上競技部にご理解、ご支援を賜り誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が解除されてから二カ月余りが過ぎました。皆さま方におかれましては、新しい日常にも慣れ、お元気でお過ごしのことと拝察いたします。

さて、前号におきましてランニングコースの整備の話を書かせていただきました。そのランニングコースは、木立の葉が生い茂り大部分が日陰となり、今の季節にはうつつつけのコースとなりました。その木立の中でもユーカリの木が威風堂々

と立ち並び、風に吹かれた葉たちのざわめきと相まって一層の涼しさを感じさせています。

ついながら、ユーカリは和名で、正式な学名は「ユーカリプタス(Eucalyptus)」です。語源は諸説ありますが、乾燥地でもよく育つて大地を蓋のように緑で被うことに由来され「良い蓋」を意味するギリシヤ語をラテン語化したものだと言われています。



「再生」されたこの小路には、未だに主人公の足音は聞こえることもなく風音だけが通り抜けるばかりです。

ざわざわと
風いくばかり
夏木立

今、ユーカリの木の語源のような「良い蓋」が一刻も早く開発されることを祈るばかりです。学生たちにおいては、その先にゴールがあることを信じて、この厳しい局面を乗り越えてくれることを願っています。

走り続けなければ
ゴールは見えない!

走々

二仲 陸上競技部HPに「監督のぶろぐ」を掲載しております。「聖徳大学陸上競技部」で検索してご覧いただければ幸いです。

幼児教育専門学校

新入生ガイダンスの開催

六月十五日(月)、新型コロナウイルス感染症拡大により延期された「新入生ガイダンス」を開催し、新入生全員が出席しました。入学式も中止となり、四月から二カ月以上も自宅学習を続けていた学生にとって、新入生ガイダンスは待ちに待った「登校と対面授業の開始」を意味します。

一階で検温と健康状態の問診を受け、換気のために窓と扉が開放された三階の



教室に入ると、初対面のクラスメイトが待っています。本来なら隣に座ったり、おしゃべりをしたりして親交を深めたいところですが、今は我慢するしかありません。マスクを着用したまま、間隔の空いた指定席で、教職員の説明(専門学校生としての心構えや学校生活のルール、時間割や成績評価の基準など)に耳を傾ける学生たちは、真剣な表情で翌日から始まる九十分の通常授業に備えています。

ガイダンスが終了すると、一階ロビーで学生たちは、スマートフォンを片手に小さな円陣を作っていました。通話アプリLINEの連絡先を交換していたようです。休校期間中のブランクを物ともせず、しっかりとクラスメイトと交流する新入生たち。これからたくさんの充実した学生生活を友人と共に過ごしていくことでしょう。

保育実習の延期と指導の再開

六月二十二日(月)より、一部生の「保育実習Ⅱ」(保育所)の指導を開始しました。本来であれば四月から指導に入り、六月中旬には実習活動に臨む予定でしたが、今年度は新型コロナウイルスの影響で実習開始日が八月三日(月)に延期されました。

自宅での課題学習を通して、学生は乳幼児の発達段階に関する基礎を身に付けてきました。再開された対



面授業では、実習担当教員から保育所での実習の意義と目的、「部分実習」「責任実習」で使用する教材や指導

附属女子中学校・高等学校

新入生を迎えて

緊急事態宣言が解除され、六月一日(月)ようやく新入生を学校に迎え入れられました。約二カ月の休校期間中は直接顔を合わせる機会がなかったため、新入生たちはやや緊張した面持ちで登校していました。初夏でもマスクを着用しなければならず、皆暑さと湿気との戦いでした。しかし新入生の初々しい笑顔を見ると、在校生も教員もそうした辛さ

は吹き飛び、この日を心待ちにしていた実感であふれました。

登校前日は生徒の安全・安心のために、教員総出で教室、化粧室、玄関などの清掃・消毒作業を行いました。マスクだけでなくフェイスマスクも用意し、新入生を迎える準備を整えました。

当日の朝早くから、全教員が登校指導や誘導案内を行い、新入生が温かい気持ちになれるように接しました。担任は教室で生徒を迎え入れ、生徒の緊張した顔をほぐすため明るく声を掛けました。

朝のホームルームでは、



新入生クラスのホームルームの様子

案の作成について説明を受けました。久しぶりのフォーカスマルスツに身を包んだ学生たちは、クラスメイトとの再会を喜びつつも、引き締まった表情で真摯に受講しました。

続いて、個別面談が行われました。前回の実習「保育実習Ⅰ」(保育所)について教員から学生に実習園からの評価を伝え、学生自身に達成度合いと課題を省察してもらいます。「責任実習」となる保育実習Ⅱでは、一日の中で一定時間、実習生が主体となって保育活動を展開することが求められます。園児との関わりを心待ちにする学生がいる一方で、自信を持って実習活動に不安を抱く学生もいます。

教員は実習に向かうまでの間、学生とコミュニケーションをとる機会をできる限り増やし、これまでの授業や実習、学校行事を通じて身に付けた学びや経験が支えになると伝え、学生にエールを送ります。

遠隔授業と進路指導

三カ月に及ぶ休校期間中、各教科担当者はさまざまな工夫を凝らし、オンライン授業を展開してきました。在校生は既に貸与されていたiPadで、新入生は家庭のパソコンやスマートフォンなどで、学習支援アプリ「Classi」や「ロイロノート・スクール」を使って遠隔授業を行いました。

英語の授業では、各レッ



学年ごとに分散登校

ス動画を配信するだけでなく、新入生向けに英語での校内案内や自己紹介動画を制作・配信し、通学開始時に楽しく有意義な学校生活を送れるように配慮しました。在校生は英語を音読して録音したり、自分の考えを英語で書いたりしてロイロノートで提出し、双方向授業を展開してきました。社会の授業では、生徒が調べたことや意見をロイロノートの画面上で互いに共有し、遠隔でも常に生徒の探究心や課題発見力を喚起しました。これは、対面授業が始まった時にスムーズに移行するための工夫です。他にもiPad上では、学級活動や進路指導を行いました。

六月一日(月)からは学年

取手聖徳女子中学校・高等学校

加速するICT化

機使用量が表れています。校内で授業が再開した六月は、一日から二〇日までの使用量が六百二十七枚と、前年比マインス六十五パーセントの結果でした。

会議や授業以外でも、プリント、チラシ、ポスターを配布した広報活動から、徐々にICTを駆使してデジタル配信するスタイルに変わってきています。最近では生徒たちの手によるも



ソーシャルディスタンスをとろう

学校再開

緊急事態宣言が解除され、在宅での遠隔授業を続けてきた本校は、六月一日(月)より段階的に学校を再開し、再会を喜ぶ生徒たちの姿で校内の雰囲気華やかになりました。

●学校再開後の段階的な取り組み

- 第一週 分散登校
指定された曜日に週三で登校。学年活動のみ三時間で十一時半に放課。
 - 第二週 午前中授業
四校時止まりの時間割で授業再開。支給された弁当を食べ、十三時半に放課。
 - 第三週 通常授業
食堂での全校給食「会食」はカフェテリア方式の配膳で、学年別に時間差で実施。通常時刻の放課で部活動も再開。
 - 第四週
「会食」はクラスごと配膳、全学年同時に戻る。
- 一カ月以上にわたるオンライン授業から校内での対



カフェテリア方式の会食

も、休校期間中に生徒一人ひとりが学びの機会を得るために努力してきたからです。

リモートからリアルな日常が始まり、生徒が日々の学校生活を楽しく過ごせるよう、引き続き社会的距離などの感染防止対策を講じていきます。

附属小学校

生活科で野菜を育てて観察

「ふえた!」。生活科「野菜を育てよう」の単元で、野菜を観察していたときの様子です。いつの間にか増えた野菜に、一年生児童から驚きの声が上がりました。



「野菜を育てよう」の授業風景より

新型コロナウイルスによる休校期間中、先生たちの手で野菜作りが始まりました。エダマメ、キュウリ、ナス、ピーマン、ミニトマト、トウモロコシ…。子どもたちは苗の観察はできませんでしたが、授業

動画配信の中で、苗植えの様子を学習しました。そして収穫の時期を迎えた六月、子どもたちは目を凝らして観察に励みました。「ナスは花と実の色が一緒だ!」花

のところから実が出てくる」「葉や茎に毛が生えている」。次々と新たな発見が生まれました。知識だけでなく、子どもたちの心を動かしながら学習させる本物教育ならではの体験です。「家でスイカを育てました」と、休校期間中に家庭で野菜を育てた児童もいました。家庭での教育に対する意識の高さがうかがえるエピソードです。

この後は各自で観察シートをまとめますが、観察メモを文章化させるところが二年生ならではの学習です。国語の「かんざつ名人になるう」という単元と教科横断的につながっていて、学習指導要領の重要事項の一つ「言語活動の充実」に関連しています。

「校庭」は、児童にとって学校の場で一番好きな場所です。緑いっぴいの校庭には、いつも季節の花の香りが一面に漂っていて、大きく息を吸い込むと爽やかな気持ちになります。春先は、卒業生が植樹したウメの花が香ります。その後はサクラとユキヤナギ、シロツメクサとタンポポ、そしてフジなど、さまざまな香りの風が流れています。六月はマテバシイです。花は目立ちませんが、すてきな香りを学校全体に広がります。

みんなの校庭のいろいろ



マテバシイ

今年の芝生は、本学園施設管理課の協力のもと最高の状態に仕上がりました。先日、児童も芝刈りを手伝い、刈り終えた芝生をみんなで一カ所に集めました。最後には、フカフカの芝生ベッドになりました。手伝って役に立った満足感と、ベッドが完成した達成感で皆すっきりとした気分になりました。



味を楽しむ「教室会食」

新型コロナウイルス感染症予防対策の一環として、食堂での会食が当面の間、見合わせとなりました。本来は明和班(一年生から六年生までの異学年が協働して活動する班)ごとに、食堂で和気あいあいと過ごしながら食べますが、今年度は各教室で全員前を向いて食べるスタイルに変更されました。

会食の間はマスクを着用することができません。飛沫感染防止のためおしゃべりをしていないで黙々と静かにしています。さぞかしつまらないだろうと予想されますが、意外と料理の味そのものを楽しんでる様子で、教員一同

胸をなでおろしました。また残さず食べられる児童が増えているとの話も聞かれました。メニューは食堂で提供されるものほとんど変わりのない本格的なものです。会食後に感想を聞くと、皆口をそろえて「おいしかった」と話しました。



芝刈りを手伝う児童

みんなの校庭をみんなの力できれいに維持していけたら、ますます愛着が持てることでしょう。これから楽しく取り組みの活動を計画していきます。



幼稚園短信

聖徳学園三田幼稚園

待ちに待った入園式・進級式

新型コロナウイルスの影響で多くの行事予定が二転三転しましたが、六月一日(月)、待ちに待った入園式・進級式を挙行了しました。園児が夏服着用で式に臨んだのは、本園が創立して以来初めてのことでした。

当日は本格的な雨が降る中、保護者と手をつないで喜んで登園する子ども、少し緊張した顔で登園する子ども、久しぶりに友達と会えるのがうれしそうなお子どなどさまざまでした。式は例年とは違い、一クラスごとに時間を短縮して

どんどん遊んで、くんくん成長

今年度は、新型コロナウイルスのため二カ月遅れで新生活がスタートしました。ソーシャルディスタンスをとって遊んだり、細かく手洗いや消毒をしたりしながら、子どもたちも感染予防に努めています。

新しいクラスや友達、担任に慣れて、好きな遊びを見つけては毎日楽しそうなお子どもたちです。年長組はドミノに興味を持ち、真剣に並べて百個も並べて遊べるようになりました。年中組はパーティーごっこが大好きで、毎日たくさんのお食事を並べて「パーティーが始まるよ!」と声を掛け合い夢



親子ごとに間隔を空けて着席

行いました。他家族との間隔を空けながら親子が一緒に着席できるよう配置したところ、この方式が功を奏し、今年度は不安に駆られ泣く子どもや保護者から離れない子どもが見られませんでした。新入園児も進級園児も皆嫌がることなくマスクを着用し、しつかり前を向いて座り、笑顔で川並妙子園長の話を聞き、落ち着いて参加していました。式終了後は速やかにクラスの写真撮影を行い、一クラスあたり三十分の短い時間内で各式を終了しました。入園式では初めて経験する集団活動において約束や挨拶がいかに大切かを進級式では入園児に説き、進級式では



中です。年少組はブロックや積み木遊びがお気に入りです。皆で高く積んでいくうちに、友達と一緒に遊ぶ

楽しさを感じられるようになっていきます。満三歳児の子どもたちは、教員とままごと遊びを楽しんでいます。「おいしいね」「どうぞ」「ありがとう」などの言葉のやりとりを、ままごと遊びを通して身に付けています。子どもたちは遊びの中で、友達と一緒に過ごす楽しさ、他者とのやり取り、相手を受け入れる気持ち等さまざまなことを学び成長しています。

聖徳学園多摩中央幼稚園

「もったいない」の気持ち

松組(年長組)がアサガオを栽培しています。水やりを使うのは水道水ではなく、雨水を溜めた「溜め水」です。蛇口をひねれば水が出るのが当たり前と思う子どもたちですが、雨の水でもアサガオが育つことが分かる、溜め水を使うことが当たり前になります。遊んだ砂場の遊具も溜め水で洗います。



雨水を溜めてアサガオを育てたよ

牛乳パックやティッシュボックスなどの空き箱を使った廃材制作も行います。本来は捨てられてしまう箱を組み合わせてロボットや車などを作ったり、時には母の日や父の日、敬老の日のプレゼントを作ったりもします。松組になると牛乳パックを切り、ビニールを外して

ミキサーにかけ、のりを混ぜて紙すきをし、年賀はがきを作ります。子どもたちは廃材から別のものができる工程を体感でき、良い経験になります。他にもセロテープの巻き芯、ペットボトルのキャップを回収し、森を守るための活動やワクチンの購入を支援しています。子どもたちは溜め水や空き箱をいつももあるものとして自然に利用しているので、

常に環境を意識して使っているわけではありません。しかし使っているものが、捨てられてしまうものであることを知らせるととても驚き、必ず「まだ使えるね」と言います。そして「この箱、捨てたらもったいないね」「水出しっぱなしだともったいないね」と子どもたちの間で「もったいない」という言葉が頻繁に使われるようになります。「再利用」などの言葉の意味は難しく理解できていないのかもしれませんが、実践を積み重ねることでこれらの言葉の意味を理解していくことで「もったいない」の言葉と、それを示す行動を教職員が手本となり率先して行い、子どもたちに伝え続けます。

新しい幼稚園生活

聖徳大学附属幼稚園

緊急事態宣言が解除され、幼稚園は待望の再開となりました。幼稚園は「子どもの世界」です。久しぶりに聞く笑い声と元気な声、そして泣き声。園児たちの笑顔溢れる幼稚園が戻ってきました。

しかし同時に、今までとは異なる「新しい幼稚園生活」が始まりました。毎日上履きを履くこと、手洗いを頻繁に行うこと、友達との距離をできるだけ保つこと。幼児の園児にとっては難しいこともありますが、できる限り今の生活スタイルが当たり前となり、自分のこ



とは自分でいい、感染予防意識が高まるよう、教員が一人ひとりと丁寧に関わっているところです。初めて保護者と離れる新入園児。最初は泣いたり戸惑ったりしていましたが、慣れると自分の好きな遊びを見つけて安定した生活を送れるようになってきました。進級園児はこれまでの経験が生き、園庭や遊戯室など広い部屋で、友達と一

緒に活動の幅を広げて遊んでいます。園児たちがいつもここに元気に、安心して安全に生活できることが一番の願いです。多くの経験を通して健やかに成長できるようにサポートしていきます。



手洗い

ツバメの巣作り

聖徳大学附属第二幼稚園

本園は、小学校、中学校、公園に囲まれ、教育環境に適した場所に位置しています。園児が登園し始め、幼稚園に活気が戻ってきた六月。近隣の緑まぶしい木々の向こうから、いろいろな小鳥の鳴き声が聞こえ、中でも「ホーホケキョ」というウグイスの美しい鳴き声には、多忙に過ごす教職員の心もほっと安らぎました。

そんな中、職員室からふとテラスの軒下を見ると、ツバメが活発に飛んでいる姿を見つけました。つがいのツバメのようで、垂直の壁に羽をバタバタさせながら、泥のようなものを口に



このツバメの巣作りのように、少しずつ時間をかけてコツコツ積み上げる様子は、幼児教育に通ずる部分があります。人間形成の土台となる幼児教育。園児一人ひとりの輝かしい将来に向けていくため、教職員の意識・知識・技能を高めながら日々の教育をコツコツと着実に積み重ねていきます。

梅雨の晴れ間に

聖徳大学附属成田幼稚園

六月より待ちに待った令和二年度の園生活が始まりました。園児の元気な声が幼稚園に響き渡っています。しかし再開後しばらくすると、梅雨入りし、大好きな外に出られなくなっていました。

梅雨の晴れ間、太陽の下、元気に声とともに園児たちが園庭に飛び出してきました。満三歳児パンダ組や年少桜組は、まず園庭での遊び方について一つひとつ教わりました。初めは、滑り台を滑るのも怖がっていました。が、繰り返し滑るうちに面白くなってきたようで、何度も楽しんでいました。園庭での遊び方を知っている



滑り台大好き

年中梅組と年長松組は、園庭に走り出し、遊具で遊んだり自転車に乗ったりと元気いっぱい駆け回りました。子どもたちは園庭での遊びが大好きだと、教員は改めて認識しました。外遊びは運動面での発達を促すだけではなく、遊びを通してさまざまな学びがあります。友達が走っていると自分も走りたくなります。友達も乗ってみたいくなります。友達が笑っていると自分も楽しくなります。そして先生が褒めてくれるとうれしくなります。こうして少しずつ成長していきます。



しっかりルールを守ったよ

幼稚園に戻ってきた園児たちの笑い声や笑顔を大切にしながら、全身を使う遊びや学びの楽しい保育を心掛けていきます。

令和二年度がスタートしました

聖徳大学附属浦安幼稚園

約二カ月の休園期間を経て、令和二年度の進級式を五月三十日(土)、入園式を六月一日(月)に本園遊戯室で行いました。

新型コロナウイルス感染防止のため、参列者の検温・健康チェック、手指の消毒はもちろんのこと、会場内は間隔を空けて椅子を配置し、窓を開けて換気するなど三密を防ぎました。式の内容は短時間で終了できるように簡素化しましたが、幼稚園がスタートしたことで皆うれしさと喜びで笑顔があふれていました。

翌六月二日(火)から六月二十日(土)までの三週間は、二グループに分かれて隔日で通園する分散登園を取り入れ、園内の密接状態を



子どもたちは感染予防に必要な手洗い・消毒・うがいの大切さを理解し、自ら実行できるように行っていました。全園児で行っていた行事は今や学年ごとに分散して行っていますが、感染防止に十分配慮し、園児たちに幼稚園での楽しい体験や遊びを提供できるように環境を整えていきます。



作らないようにしました。そして六月二十二日(月)より全園児が登園できるようになり、園内にはぎやかな声、笑い声、泣き声、元気に遊ぶ声が響き渡り、活気を取り戻しました。

聖徳大学通信教育部 共学

令和7年3月までの期間限定！特例制度学習の出願受付中！

幼稚園教諭免許を持っていて → 保育士資格を持っていない方
保育士資格を持っていて → 幼稚園教諭免許を持っていない方

3年以上の実務経験のある方は 8単位の学習で取得できます！

令和2年度 秋学期生受付期間 7月1日(水)～10月31日(土)
受講期間 登録は10月1日～翌年9月30日の1年間
最短半年程度での単位修得も可能です！

必要な単位と費用 幼稚園教諭、保育士資格どちらも、8単位分の学習をします。費用は78,000円(スクーリング費用・教材費等含む)。

Table with columns: 取得希望, 基礎資格, 実務経験, 学習する内容

特例学習:卒業生割引あります 聖徳大学・短大(通学・通信)、および聖徳大学幼児教育専門学校卒業生は入学金・登録料10,000円を割引します。

TEL. 047-365-1200 http://www.seitoku.jp/tk/
[月～金/9:00～17:00][土/9:00～15:00]

学校説明会関係行事のご案内

※詳細につきましては、各校・園にお問い合わせください。

聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) お問い合わせ:0120-66-5531(直通)

オープンキャンパス 8月10日[日・祝] 10:30～15:00
8月23日[日] 10:30～15:00
9月20日[日] 10:30～15:00
10月11日[日] 10:30～13:00
11月22日[日] 10:30～13:00

通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) お問い合わせ:047-365-1200(直通)

入学説明会(松戸キャンパス) 8月16日[日]

公認心理師(大学)学習説明会(松戸キャンパス) 8月30日[日]

オンライン配信をいたします。詳細はホームページをご覧ください。

聖徳大学幼児教育専門学校(女子) お問い合わせ:03-5476-8811(代)

オープンキャンパス 第8回 8月8日[土] 10:00～
第9回 8月21日[金] 10:00～
第10回 8月30日[日] 10:00～
第11回 9月26日[土] 14:00～
ナイトオープンキャンパス 第2回 9月16日[水] 17:30～
入試セミナー 第2回 9月5日[土] 14:00～

聖徳大学附属女子中学校・高等学校 お問い合わせ:0800-800-8442(入試広報室直通)

オープンスクール 8月10日[月・祝] 9:30～(高等学校のみ)
8月30日[日] 9:30～(中学校)、13:30～(高等学校)
説明会 9月26日[土] 9月27日[日]

個別相談会 9月26日[土] 9:30～
9月27日[日] 9:30～
10月11日[日] 9:30～
10月17日[土] 9:30～(中学校)、13:30～(高等学校)

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 お問い合わせ:0297-83-8111(代)

夏の学校見学会 8月2日[日] 9:30～ 8月22日[土] 9:30～

学校説明会 兼 吹奏楽コース説明会 9月26日[土] 9:30～ 吹奏楽コース受験対策説明会 10月11日[日] 9:30～

学習塾対象入試説明会 9月24日[木] 入試説明会 10月18日[日] 11月7日[土] 11月28日[土]

聖徳大学附属小学校(共学) お問い合わせ:047-392-3111(代)

入試説明会(年長親子対象) 8月29日[土] 10:00～11:30(午前の部)
9月12日[土] 10:00～11:30(午後の部)
10月24日[土] 10:00～11:30

聖徳大学附属幼稚園 お問い合わせ:047-368-6135(代)

見学会 運動会 説明会
9月8日[火] 10月10日[土] 10月15日[木]

聖徳大学附属第二幼稚園 お問い合わせ:047-341-6598(代)

見学会 運動会 説明会
9月10日[木] 10月3日[土] 10月9日[金]

聖徳大学附属成田幼稚園 お問い合わせ:0476-26-3371(代)

見学会 運動会 説明会
9月9日[水] 9月20日[日] 10月12日[月]

聖徳大学附属浦安幼稚園 お問い合わせ:047-383-9488(代)

見学会 運動会 説明会
9月7日[月] 9月26日[土] 10月6日[火]

聖徳学園三田幼稚園 お問い合わせ:03-5476-8819(代)

運動会 説明会
10月4日[日] 9月12日/10月9日[土]

聖徳学園八王子中央幼稚園 お問い合わせ:042-664-0972(代)

運動会 説明会
9月26日[土] 9月24日[木]

聖徳学園多摩中央幼稚園 お問い合わせ:042-676-0777(代)

運動会 説明会
10月8日[木] 9月7日/10月15日[木]

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。
今後内容の充実にも努めてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ 第109号
発行人/川並 弘純 編集/総務課

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

20.8.1 ret (13.8)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大が懸念されています。

本紙に掲載しているイベント・行事については、今後中止・延期になる場合があります。
事前に各学校や園にお問い合わせをお願いします。

令和2年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催予定

Table with columns: 開催日, 時間, 支部名, 保護者会, 会場

※東北(北)支部総会・保護者会は、開催場所を仙台に変更しております。これに伴い、東北(北)支部および東北(南)支部の保護者におかれましては、郡山または仙台会場のいずれかに出席できるようにしております。

大学院・大学・短期大学部 同窓会 令和2年度「香和会」支部パーティー 開催予定

Table with columns: 支部名, 日程, 時間, 場所

※注:上記内容は予定であり、一部変更する場合があります。各支部パーティーの場所等詳細につきましては、準備が整い次第、郵送にてご案内します。

【お問い合わせ】 香和会事務局 Tel.047-366-5084(直通)

森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデンヴィラ

山梨県南都留郡山中湖村平野506 TEL.0555-62-3111



期間限定オープン

7/23(木)～9/21(月)
のご宿泊まで

学園料金 1泊2食 大人6,750円～

山中湖は真夏も過ごしやすいく日々が続きます。湖畔でのアクティビティーに加え、サマーイベントも盛り沢山。富士山登山にも最適です。避暑地の休日をぜひ山中湖ガーデンヴィラでお過ごしください。

詳細はホームページでご確認ください。山中湖ガーデンヴィラ 検索
http://www.yamanakako-garden.com

インターネット 宿泊予約受付中

セイトク@派遣会社だから安心

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション
東京都港区虎ノ門 1-1-20

0120-525-126 般 13-300726
13-ユ-300913